

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	小麦製粉作業工程の確立と地粉の安定供給
事業主体 (連絡先)	塩野中山間地営農事業組合受託部会 TEL : 0267-32-2499 E-mail : kiyoshi_uchibori@kyowa.co.jp
事業区分	(6)イ 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	7,346,480 円 (うち支援金 : 3,000,000 円)

事業内容

- コンバインの導入
7月9日コンバインの竣工式を行い、12日に試運転を実施しました。(写真参照)
- 小麦の食育体験
佐久農業改良普及センター・御代田町教育委員会の協力を得て、御代田町公民館事業の「何でも体験隊」(小学生以下の子供たちとその父兄)を対象にして、10月15日小麦の播種・小麦のお話・中山間産の地粉を使ったパンの試食を行いました。何でも体験隊51名を含む、総勢69名で食育体験事業を実施しました。
- 小麦の成分分析
日本食品分析センターでアレルギーの分析を行いました。



【目標・ねらい】

- ① 安心安全な小麦粉の提供
- ② 学校給食への提供
- ③ 地元産の小麦粉のパン屋さんなどへの提供

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- コンバインの導入
安心安全な地粉の普及と学校給食向けへ小麦粉の安定的な供給が出来ました。
- 小麦の食育体験
小学生以下の子供たちとその父兄に小麦の理解が深まり、食育体験ができました。また、将来の農業の担い手になりうる体験事業になりました。
- 小麦の成分分析
日本食品分析センターの分析結果は、H27年産・H28年産の小麦に蕎麦成分は確認されませんでした。蕎麦アレルギーに対して、安心・安全な小麦粉の提供が出来ます。

※自己評価【B】

【理由】

麦専用コンバインの導入により安心安全な小麦粉の提供が出来る。学校給食への販売が可能になりました。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

1. 地産地消の考え方のに基づき、安心安全な地元産の小麦粉の普及を図り、次にあげる消費の取組を強化します。
 - (1) 学校給食向けの小麦粉の提供が可能になりましたので、保育園等にも地粉の普及に努めます。
 - (2) 地元のパン屋さんへ小麦粉の提供を行います。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある